

H-3-016	183系 1000番台前期型 「グレートアップあずさ」色 M1編成 1/2/3/9号車 4両セット	予価 :49,600円 (税別) JANコード:128800 カート内入数 :8
H-3-019	183系 1000番台後期型 「グレートアップあずさ」色 M1編成 7/8号車 2両セット(M)	予価 :28,300円 (税別) JANコード:128817 カート内入数 :12
H-3-021	183系 1000番台前期型 「グレートアップあずさ」色 M1編成 4/5号車 2両セット(T)	予価 :19,600円 (税別) JANコード:128824 カート内入数 :12
H-3-026	サロ183-1100番台後期型 「グレートアップあずさ」色M1編成 6号車	予価 :9,800円 (税別) JANコード:128831 カート内入数 :24

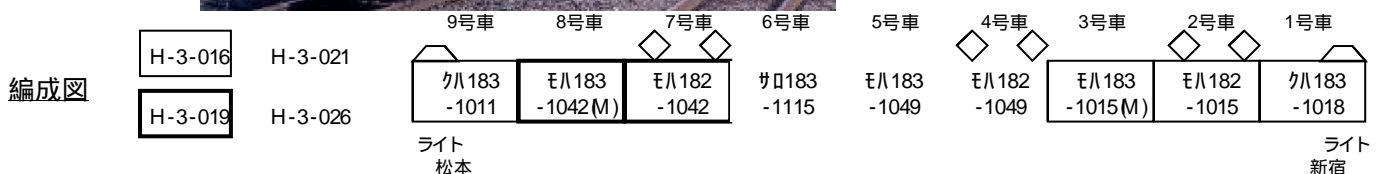
商品形態	HOゲージ塗装済完成品 (素材 :ABS樹脂製 対象年齢 :14歳以上 紙箱入)
実車	183系は比較的短距離の線区に投入する事を目的として1972昭和47年に基本番台が房総地区に登場しました。乗降の便を図って普通車は出入台が片側2箇所に配置され、食堂車の製造が行われずに座席車のみが製造されたことなどが特徴です。1000番台は1974昭和49年、上越線特急「とき」に投入するために登場したグループで、耐寒耐雪装備が強化されています。1975昭和50年からは伊豆方面への特急「あまぎ」、吾妻線特急「白根」、中央本線特急「あずさ」に投入され、活躍の場を広げていきました。国鉄分割・民営化後は全車JR東日本へ承継されました。中央本線特急「あずさ」で活躍していたグループのうち、高速バスなどへの対抗策としてシー・ピッチの拡大やハイデッカー化、客室窓の拡大などの「グレートアップ改造」が行われた車両が1988昭和63年に登場しました。これらの車両を含む編成は塗装がホワイトをベースに車体裾部にアイボリー、窓回りに赤と緑のラインが入った斬新な装いで登場しました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエースHOゲージ(1/80・16.5mm)シリーズの更なる充実。</li> <li>・各製品ともナンバー印刷済。</li> <li>・指定席車(4~9号車)は窓拡大車。</li> <li>・車体に各種表記を印刷済み。</li> <li>・プラスチック成型を駆使し、車体の造形や室内、各部ディテール等をリアルに再現。</li> <li>・屋根上機器・床下機器、ジャンパー栓等に別部品を多用し、立体感のある仕上がりが、</li> <li>・金属線を使用した手すりを取り付け済。</li> <li>・フライホイール付動力ユニット搭載。</li> <li>・白色LED基による室内灯を標準装備。</li> <li>・ヘッドライト、テールライト、愛称幕点灯(LED採用)。</li> <li>・室内の座席は方向転換が可能。</li> <li>・金属製台車使用</li> </ul>

ホワイトベースのボディに緑、赤のライン



最小通過曲線半径 :R600  
最大勾配 :4%  
以上の条件で6両動力車でお楽しみいただけます

JR東日本商品化許諾済



オプション	なし
付属品	行先ステッカー